| 学期   連年   原修条件   必修   単位数   2   分野   専門   接来形式   議義・演習   科自番号   の7103,30171   信報処理Ⅱで学んだC言語を復習することにより理解を深めるとともに、未学習のポインタ、関数、学習目標   構造体、ファイル処理などの文法を豊富なナンブルブログラムと演習問題を通して習得する。また、C言語の数値計算への応用などについても学習し、将来の利用に備える。  | 科目名  | 情報処理Ⅲ   | 担当教員  | 真鍋久志                        |                           |  |           |           |  |  |
|---|------|---|---|-----------------------------|---------------------------|--|-----------|-----------|--|--|
| 分野   専門   授業形式   講義・演習   科目番号   07703.30171   |      |   |   |                             |                           |  |           |           |  |  |
| # 情報処理IIで学んだC言語を復習することにより理解を深めるとともに、未学習のポインタ、関数、<br>構造体、ファイル処理などの文法を豊富なサンブルブログラムと演習問題を通して習得する。<br>また、C言語の数値計算への応用などについても学習し、将来の利用に備える。  |      |   |   |                             |                           | -  | 11-24     |           |  |  |
| ### 各学習項目ごとに、学習内容についての講義と関連するプログラムの例題を解説をする。各単元ごとに、演習課題に取組み、レポートとして提出する。課題は、自己チェックと教員チェックにより、納得のいくまで取組む。    ***********************************   |      | 情報処理Ⅱで学んだC言語を復習することにより理解を深めるとともに、未学習のポインタ、関数、<br>構造体、ファイル処理などの文法を豊富なサンプルプログラムと演習問題を通して習得する。 |   |                             |                           |  |           |           |  |  |
| 学習項目(時間数) 学習到達目標  | 進め方  | 各学習項目ごとに、学習内容についての講義と関連するプログラムの例題を解説をする。各単元ごとに、演習課題に取組み、レポートとして提出する。課題は、自己チェックと教員チェック       |   |                             |                           |  |           |           |  |  |
| 1.Linuxの基礎と利用法(1)   | 履修要件 | 特になし  |   |                             |                           |  |           |           |  |  |
| 全国  |      | 学習項   | 目(時間  | 学習到                         | 学習到達目標                    |  |           |           |  |  |
| 6.前期中間試験(2)   |      | 2.制御構造の復習(3)<br>3.演習問題(4)   |   |                             |                           | 情報処理Ⅱの復習としてC言語の基本的な構文<br>を再確認し,条件判断や繰り返し処理及び関数 |           |           |  |  |
| 学習内容 9.ポインタ変数(5) ポインタ変数とは何かを理解し、それを利用した各種プログラムの作成と応用について学習である。 D2:1-2  11.前期末試験(2) 構造体や共用体とは何かを理解し、それを利用した各種プログラムの作成と応用について学習である。 D2:1-2  13.演習問題(2) た各種プログラムの作成と応用について学習である。 D2:1-2  15.変数の記憶クラス(2) 変数の宣言とその有効範囲について学習する。 D2:1-2  17.後期中間試験(2) ファイルの入出力処理法を理解し、それを利用にり、演習問題(4) た各種プログラムの作成と応用について学習である。 D2:1-2  20.数値計算法(2) ファイルの入出力処理法を理解し、それを利用にり、演習問題(4) た各種プログラムの作成と応用について学習である。 D2:1-2  20.数値計算法(2) こ言語による方程式の解法など数値計算への利力にでいて学習である。 D2:4,E6:3  評価方法 定期試験を70%、レポートを20%、平常点(出席率、授業態度)を10%の比率で総合評価する。  関連科目 情報処理Ⅱ、情報処理Ⅳ  教材 教科書:高橋 麻奈著 「やさしいC 第2版」 ソフトハンクがエイティブ ISBN4-7973-2477-5 |      | 6.前期中間試験(2)<br>7.ライブラリ関数(1)   |   |                             | <br><br>ライブラ!             | ライブラリ関数を理解し, それを利用した各種<br>プログラムの作成と応用について学習する。 |           |           |  |  |
| 12.構造体(2)   | 学習内容 | 9.ポインタ変数(5)<br>10.演習問題(6)<br>ポインタ変数とは何かを理解し、それを利力をである。<br>た各種プログラムの作成と応用についる。<br>D2:1-      |   |                             |                           |  | を利用しいて学習す |           |  |  |
| 18.ファイル処理(4)   ファイルの入出力処理法を理解し、それを利用に   |      | 12.構造体(2)<br>13.演習問題(2)<br>14.共用体(2)<br>15.変数の記憶クラス(2)<br>16.演習問題(2)                        |   |                             | た各種で                      | 変数の宣言とその有効範囲について学習する。                          |           |           |  |  |
| 21.演習問題(4)       用法について学習する。 D2:4,E6:3         22.学年末試験(2)       評価方法       定期試験を70%,レポートを20%,平常点(出席率,授業態度)を10%の比率で総合評価する。         関連科目       情報処理II,情報処理IV         教材       教科書:高橋 麻奈著 「やさしいC 第2版」 ソフトハンククリエイティフ ISBN4-7973-2477-5   |      | 18.ファイル処理(4)  |   |                             | た各種で                      |  | 及と応用につ    | いて学習す     |  |  |
| 関連科目情報処理II, 情報処理IV教材教科書: 高橋 麻奈著 「やさしいC 第2版」 ソフトバンククリエイティブ ISBN4-7973-2477-5   |      | 21.演習問題(4)  |   |                             |                           |  |           |           |  |  |
| 関連科目情報処理II, 情報処理IV教材教科書: 高橋 麻奈著 「やさしいC 第2版」 ソフトバンククリエイティブ ISBN4-7973-2477-5   | 評価方法 | 定期試験を70%,レ  | 定期試験を70%, レポートを20%, 平常点(出席率, 授業態度)を10%の比率で総合評価する。 |                             |                           |  |           |           |  |  |
| 教材 教科書:高橋 麻奈著 「やさしいC 第2版」 ソフトバンククリエイティフ ISBN4-7973-2477-5   |      |   |   | . , , , , , , , , , , , , , | , , , , , , , , , , , , , |  |           | · · · · · |  |  |
|   |      |   |   |                             |                           |  |           |           |  |  |
| Min : A   | 備考   |   | 課題は,自分で納得のいくまで取組む。レポートの提出は,単位取得のためには必須である。        |                             |                           |  |           |           |  |  |